

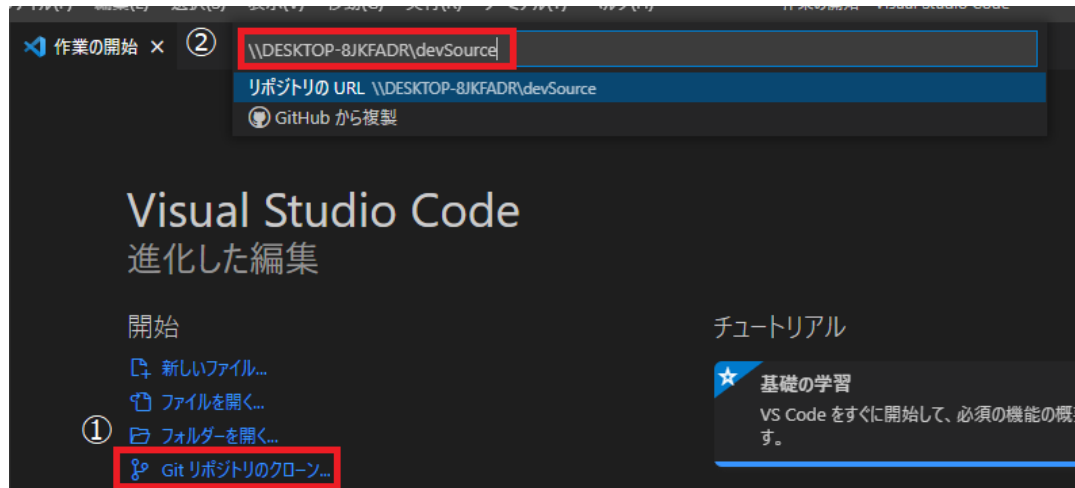
GitによるSF開発環境の管理

※以下はVSCodeを前提とした操作です

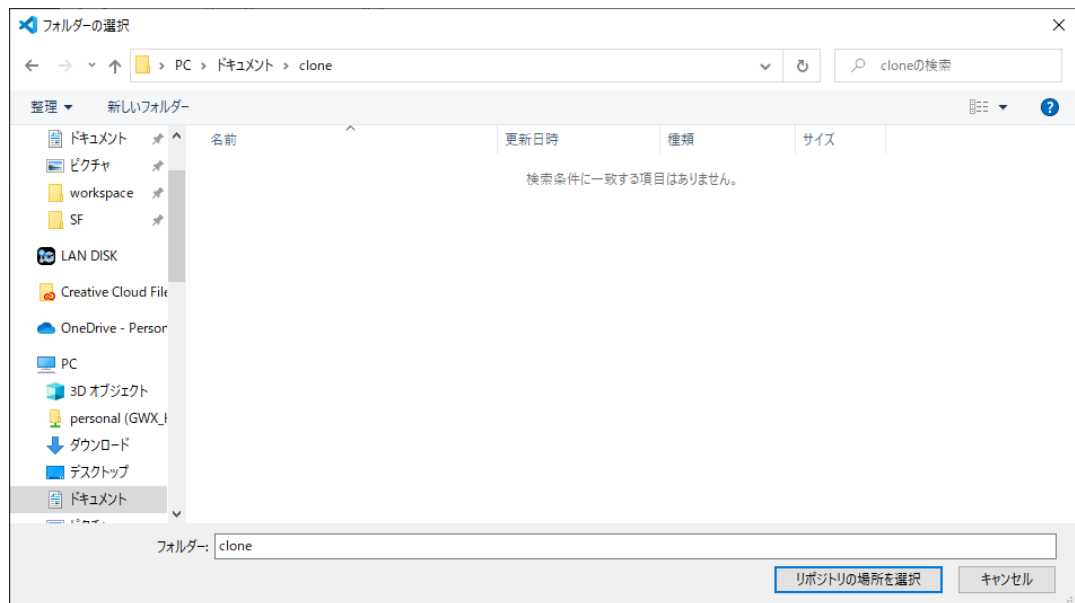
- 環境構築

1. remote環境から環境をクローン

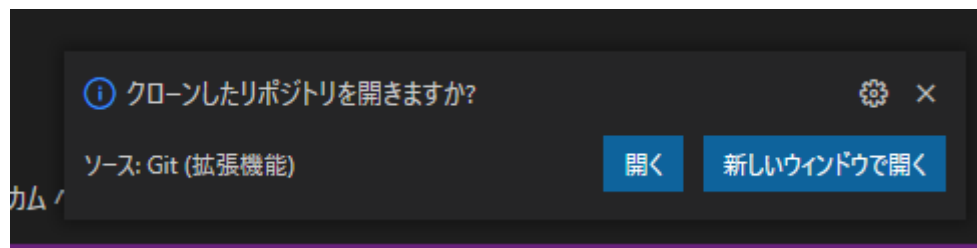
1. 「リポジトリのクローン」を選択
2. remote環境のPathを入力



3. クローン先のディレクトリを指定



4. クローンに成功した場合、下図のメッセージが表示される

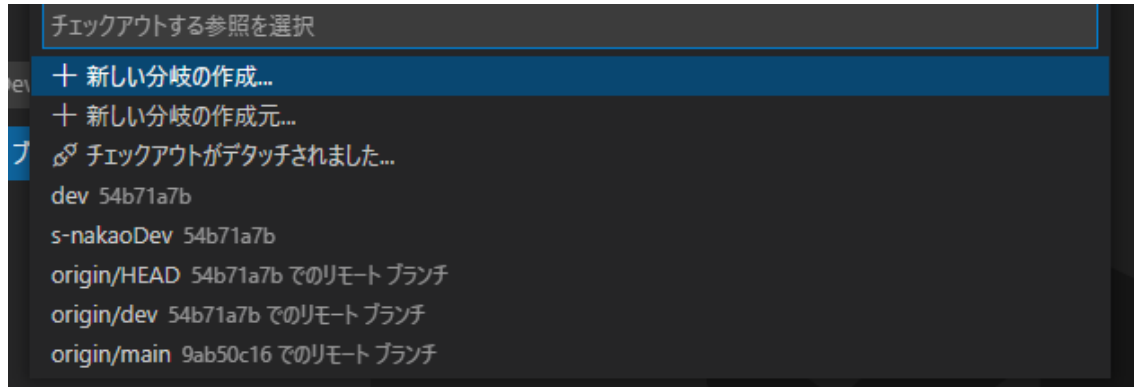


5. 「開く」をクリックして、クローンしたディレクトリ（以下、local環境）を開く

2. local環境でdev ブランチをベースに自身のブランチを作成

ブランチ名は[firstName_initial]-[lastName]Dev

例) s-nakaoDev



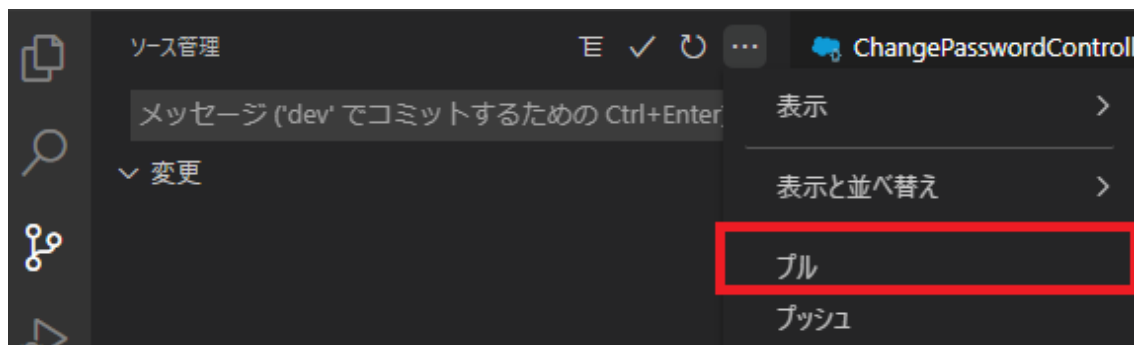
※開発作業は上記の個人ブランチで必ず行う

3. マージ作業

前提 : SF上のソースとremote環境のdev ブランチの同期が必ず取れている

作業完了後、必ずマースマージを行う (例:1機能、1画面改修が終わった)

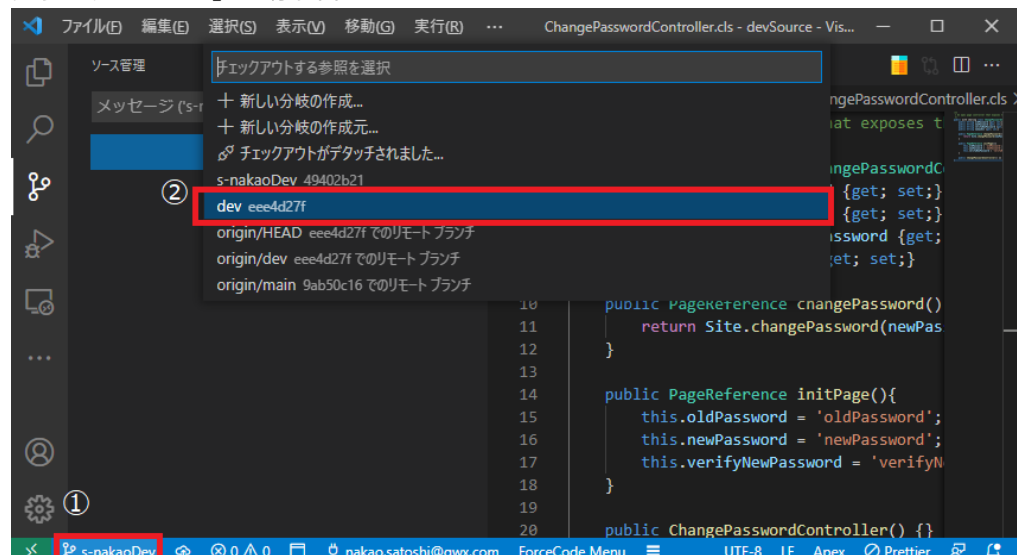
1. local環境でdev ブランチをプル



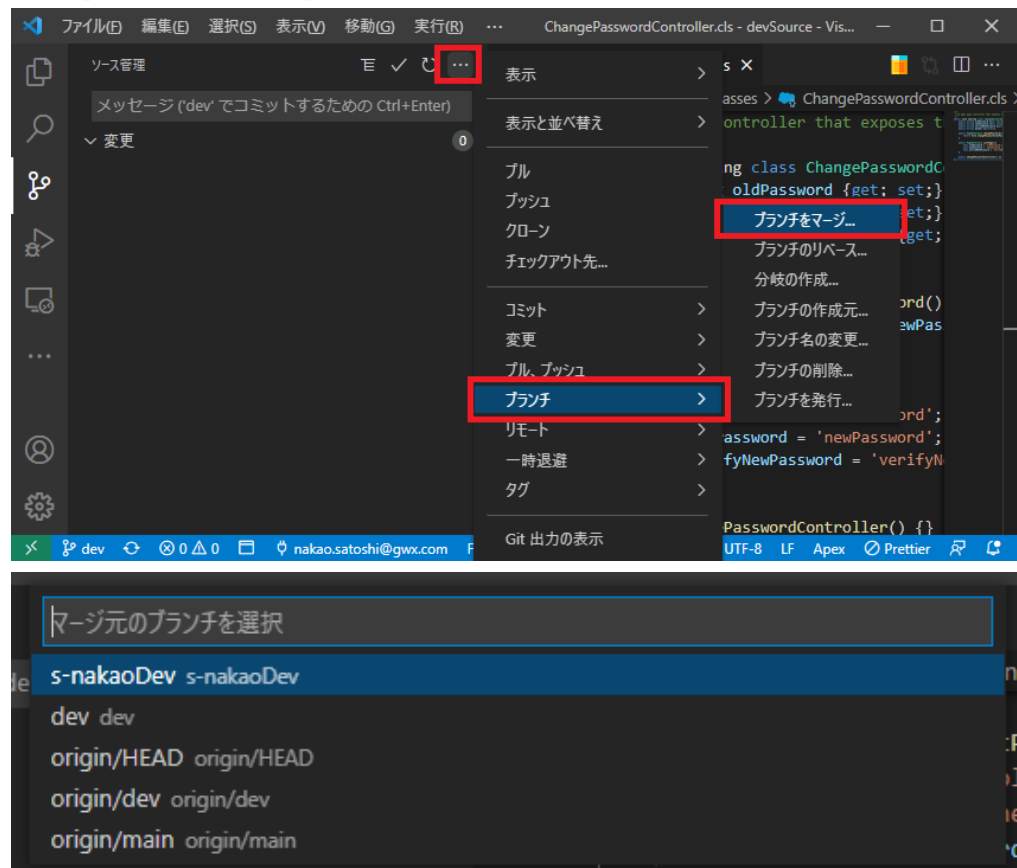
2. local環境でdev ブランチに自身のブランチをマージ

例) 「s-nakaoDev」を「dev」へMerge

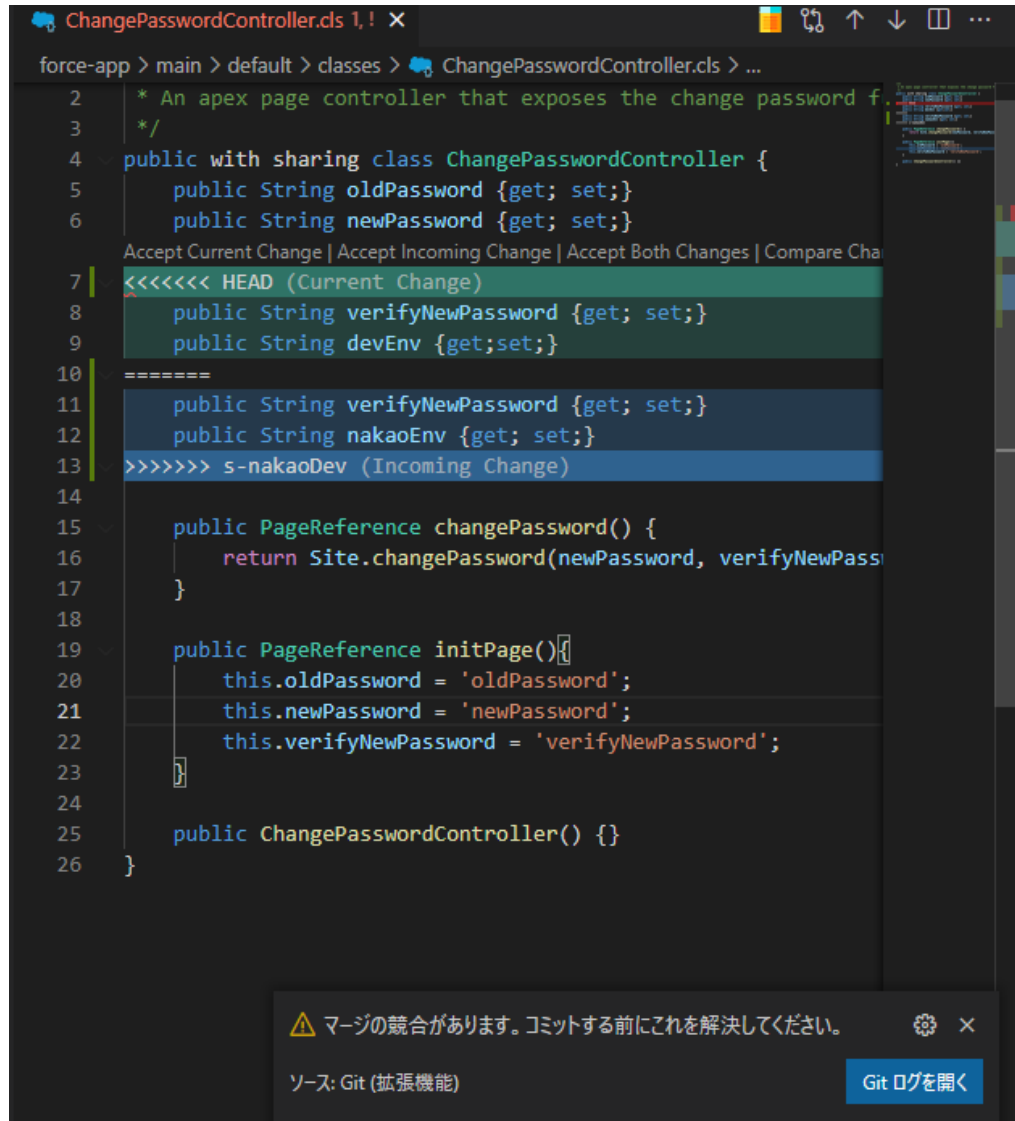
1. ブランチを「dev」に切り替え



2. 「dev」へ「s-nakaoDev」をマージ



3. 競合があれば適切に解消し、解消内容についてもコミット



3. プッシュ

